

大学からのニュース

横浜に強い「横浜国大カード」入会受付開始！

—カード利用で母校の支援を！—

平成20年4月から新たに発行される横浜国立大学が推奨する「横浜国大カード」をショッピングなどの際にご利用いただくと、それに応じた手数料が大学に還元され、教育研究環境の整備や学生のために使用することができます。

また、ガス・水道・電気・電話・インターネットなどの公共料金を「横浜国大カード」払いにするだけで、日常的な母校の支援に繋がるとともに、また会員にとっても、カード会社固有のポイントが自然に貯まっています。

「横浜国大カード」は、ご本人のほかご家族様も加入できます。

(メリット等)

①「横浜国大カード」のみに与えられた独自の優待割引が、カード使用または提示により、約150店の提携店で受けすることができます。提携店及び特典の詳細は、下記のWebでご確認ください。

<http://www.jmk.ynu.ac.jp/gakugai/somu/jinji/ynufukushi/card-shop.html>

もしくは、本学ウェブサイト(<http://www.ynu.ac.jp>)トップページ左のバナー「横浜国大カード」

*この提携店は、卒業生、学生、教職員が利用できる“横浜に強いカード”を目指して、国大職員が足で稼いだものです。皆様が普段利用している店を紹介



一般カード

ください。

②学長名の祝電サービス(婚礼時)

カード会員及びカード会員のお子様のご婚礼時に、学長から祝電をお届けします。

(カードの種類)

ゴールドカード(年会費10,500円)又は一般カード(年会費1,575円)を選択することができます。詳細は、入会申込書をご覧ください。

「横浜国大カード」に関する問合せ先

横浜国立大学総務部総務課 電話 045-339-3012

国大ニュース vol. 4 (web版) を発行しました

卒業生向け広報誌「国大ニュース」の最新版をweb版として発行しました。

ホームページ関連情報や横浜国大最新研究情報を掲載しています。是非ご覧下さい。

本学ウェブサイト(<http://www.ynu.ac.jp>)

→広報・公開・メディア

→広報(広報誌・ビデオ他)

→【卒業生向け】「国大ニュース」(年2回発行)



卒業生の皆様へ 理事(国際・卒業生担当)長島 咲

最高の下さる所では、見事な白鳥の大群が優美
のシベリアから飛来し、毎年1回の大集会を行って
います。その他の鳥類も、この時期になると、
横浜国大の河川沿きほととじね材木を川底で作られた宮
から飛来されます。特に愛知県の伊勢半島の宮
城から飛来の北群(種別:高さ1.5m以上)は、飛来量
が最も多くて、毎年1回の大集会を行っています。毎年冬に飛
く北群は、多くの鳥類の中でも、最も飛来量が多いと
されています。それらの資源に恵まれた県内に、多くの鳥類
が飛来するところです。

わせて、毎年1回ふるさとを訪れてくださる官様を
心から歓迎申し上げます。大学では、同窓会と協力
して、毎年1回、横浜市内の施設で、横浜国大の学生や教
職員を対象とした「YNUカミングティー」(YNU
CM)を開催しています。例年も多くの日本大学や年
齢や地域の違いを超えて、横浜国大の学生たちの意
のものと美しい日没をつむぎながら、懇親会を行
います。また、YNU CMは、校友会とともに、新時代
のカミングティーの形態につながってゆくことを期待
しています。



「Let's go, YNU! 第3回ホームカミングデーに向けて早くも始動!

今月11月15日(土)に開催が決まっている「第3回横浜国大ホームカミングデー(HCD)」の準備に向け
て準備が始められ、1月24日に新田の実行委員会
が開かれました。実行委員会は、卒業生の会員登録
が集まり第2回 HCDの成功を基に、第3回への賛成
等を行いました。今年は校友会(会員科幹部会の同窓
会)の相吉博氏を実行委員長に選出し、「Let's go,
YNU! 一乗りよくよろ、同窓のカミー」をテーマに企

画して、大学を競り、現役学生の三者が協力し合って
やり上げた素晴らしい事業です。これから計画が進むにつ
れて、この事業がより盛り上がり、より多くの人達に楽し
められるよう、運営していきたいと考えています。
が、よろしくご協力ください。そして、あなたのス
ケジュール帳の11月15日(土)に、今まで「HCD」
をご記入ください。

第3回ホームカミングデー開催日決定!!

2008年11月15日(土)

場所: 横浜国立大学(常盤台キャンパス)

横浜国大オリジナルキャベツワイン好評販売中!!

若手職員中心の横浜国大オリジナル製品等開発プロジェクトが、好評を得ている横浜国大オリジナルペペロンチーノ風味ラーメン「カラッち～～ノ」に引き続き、横浜国大オリジナルのキャベツワインを開発しました。12月18日（火）から本学南通用門付近にある（有）鈴木屋本店で販売しています。

キャベツは保土ヶ谷区の農産物としては第1位出荷量を誇っており、“地産地消”的願いをこめ起用しました。本学関係者にはお馴染みのキャベツ畑（三ツ沢上町の駅から本学に向かう途中にある）で地元農家の藤巻芳明さんが栽培したキャベツを用いています。キャベツのほのかな甘みと香りを溶けさせ、旨みを重視しこくを大切にしながらも爽やかな後味が特徴です。名前は渡辺理事が命名し、『MON PETIT CHOU（モン・プティ・シュ）』（フランス語で「可愛いお前」という意）です。

- ◆販売価格：1本1,300円（赤、白とも）
赤・白1セット2,500円

- ◆販売：（有）鈴木屋本店 ※宅配も受付けています
TEL 045-333-3033/FAX 045-341-5666

また、横浜国大生協では下記の本学ロゴマーク入りグッズを販売しています。

- *カラッち～～ノ 1個¥70
- *Tシャツ ¥1,180
- *クリヤーフォルダー 各¥70
- *リストバンド ¥700
- *携帯クリーナー 各¥440
- *携帯ストラップ 各¥560

今後も続々新たな商品を開発し販売する予定です。



横浜国大オリジナルキャベツワイン



続々登場！ 横浜国大オリジナルグッズ

横浜国立大学広報・渉外室
TEL 045-339-3027 E-Mail: press@nuc.ynu.ac.jp
横浜国大オリジナルグッズホームページ
<http://www.jmk.ynu.ac.jp/gakugai/ynu-pr/goods.html>

学生の海外での研究活動を奨励

学生の海外における国際会議等での研究発表や調査研究に対し、奨励金を支給することにより、学生の研究活動の活性化を図ることを目的とした「横浜国立大学国際学術交流奨励事業（国際会議等出席・海外調査研究等）」に、前期募集に52件、後期募集に20件の応募があり、それぞれ11件、合計22件の取組みが採用されました。

これら奨励金受給者に対し、1月15日に目録授与式が挙行されました。理事、受給者の指導教員、国際交流委員等が出席する中、受給学生一人一人に学長から奨励金目録が手渡され、お祝いの言葉が贈られました。

引き続き、萩原国際交流委員長の司会で行われた懇談会では、受賞者それぞれから採択された取組について紹介があり、海外での貴重な体験談や、その機会を与えてくれた本奨励金への感謝の言葉等を述べ、懇談会は終始



学長を囲んで

和やかな雰囲気で終了しました。

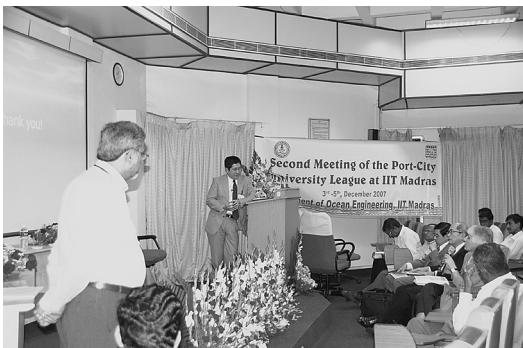
第2回「国際みなとまち大学リーグ国際セミナー」インドで開催

世界各国の港町と、港町に位置する大学をネットワークで結ぶ「国際みなとまち大学リーグ」—Port-city University League (PUL)—は昨年本学の提唱でスタートし、横浜市で開かれた第1回国際セミナーは世界7大学及び横浜市関係者らが参加し大成功を収めました。

このたび、第2回国際セミナーがメンバー校であるインド工科大学マドラス校 (IIT Madras, 以下 IITM) の主催によりチェンナイ市で開かれ、メンバー校5大学及びインド各地の港湾関係者等が集まりました。また今回から新たにポルトガルの里斯ボン大学(UL), カナダのブリティッシュ・コロンビア大学(UBC)の2校が加わ

り、本学からは長島理事（国際担当）、国際社会科学研究科荒木一郎教授、工学研究院荒井誠教授（PUL事務局長）・川村恭己准教授、環境情報研究院村井基彦准教授、総務部学術・国際課の栗原主任の6名が出席しました。

3日間のセミナーをとおし、インド及び各国の海洋研究や港湾事情について知ることが出来たと共に、参加大学や地元港湾関係者らと交流を深める大変有意義な機会となりました。来年以降に向け新たなメンバー校の模索や取組活動の検討も進んでおり、今後ともリーグの一層の発展が期待されます。



荒木教授（中）によるプレゼンテーション



開会式で挨拶する長島理事



津波被害にあったチェンナイ沿岸



視察訪問したチェンナイ市郊外のヨガの聖地